人環・課程博士研究助成−１

**令和６年度『学位取得(課程博士)に向けての研究助成』申請書**

・本計画書に自身の研究業績に関わる論文（コピー）を添えて，4月22日（月）までに指定の提出フォームから提出する。

・研究経費に雇上げ賃金は計上できない。

・旅費は申請総額の５０％を超えては申請できない。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| （ふりがな）申請者氏名 | 　　　　　　 | 専攻学年 | 専攻博士　　　年 |
| 研究課題 |  |
| 研究経費（千円） | 設備備品費 | 消耗品費 | 旅　費 | 謝　金 | その他 | 総　計 |
|  |  |  |  |  |  |
| 研究目的　研究の背景（これまでの研究経過・研究成果等との関連）と研究目的（何をどこまで明らかにしようとするのか）について焦点を絞り，具体的かつ明確に記述する。 |
|  |

人環・課程博士研究助成−２

|  |
| --- |
| 研究計画・方法　研究目的を達成するための研究計画・方法を具体的に記述する。 |
|  |

人環・課程博士研究助成−３

|  |
| --- |
| 研究の特色・独創的な点　当該分野におけるこの研究の芸術的な特色や独創的な点を記述する。 |
|  |
| 人権の保護及び法令等の遵守への対応 |
| 本研究を遂行するに当たって、相手方の同意・協力を必要とする研究、個人情報の取扱いの配慮を必要とする研究、生命倫理・安全対策に対する取組を必要とする研究など指針・法令等(国際共同研究を行う国・地域の指針・法令等を含む)に基づく手続が必要な研究が含まれている場合、講じる対策と措置を記述する。個人情報を伴うアンケート調査・インタビュー調査・行動調査(個人履歴・映像を含む)、提供を受けた試料の使用、ヒト遺伝子解析研究、遺伝子組換え実験、動物実験など、研究機関内外の倫理委員会等における承認手続が必要となる調査・研究・実験などが対象となる。該当しない場合には、「該当なし」と記入する。 |
| 推薦指導教員氏名 | 指導教員確認日：　/　 | 専攻・職 |  |
| 推薦理由 |
|  |